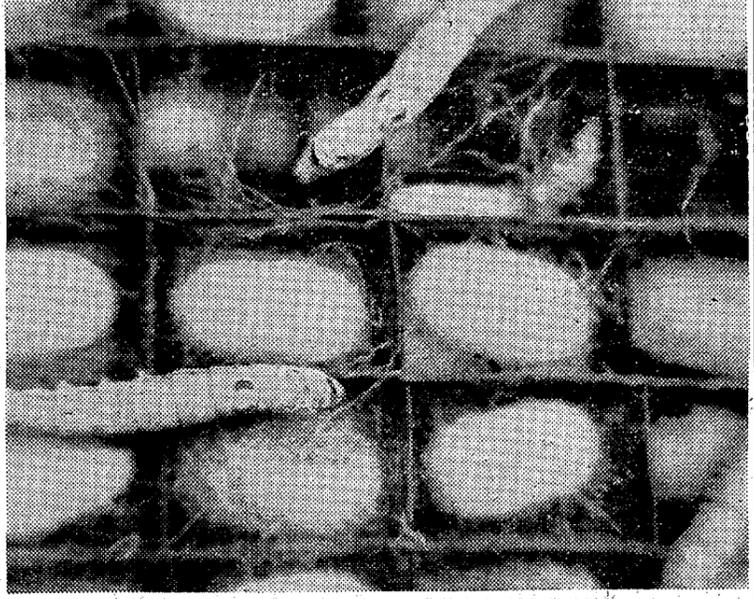


日刊 いわき民報

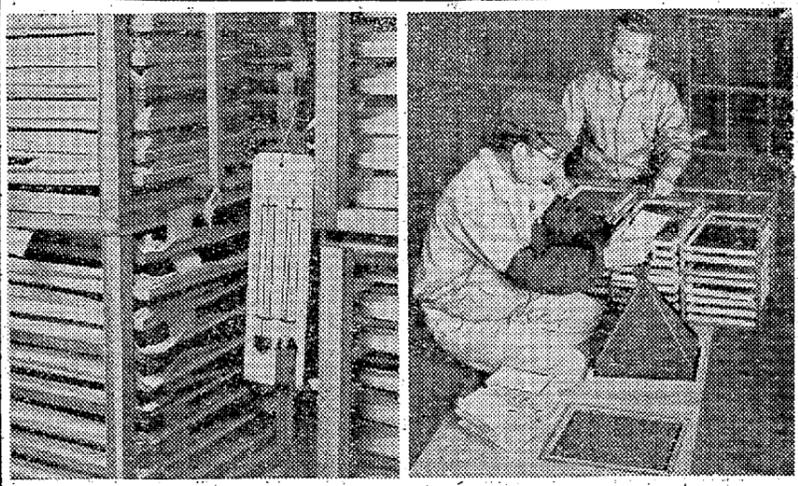
発行所 平市田町63
 いわき民報社
 社長 野沢武蔵
 電話(代表)4161番
 © いわき民報社 1961

定評ある 呉服店
 初夏の きもの いろいろ取揃え
三芳
 平・三 電4824-5

おかひこさん シルクへの道



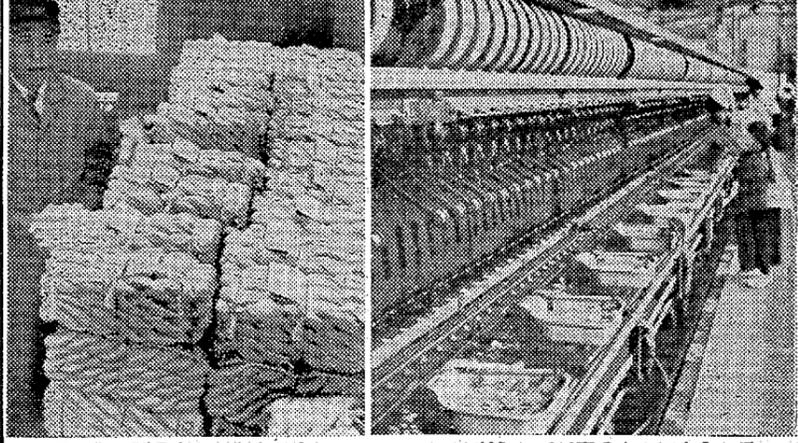
好きな住み家を選んでマユづくりをはじめる肌は桃色ですぎ透ったかいこ
日曜特集
 一昨年は産卵が一時期に暴落し、三・七五に当たり二十四百円となったため、農林省では桑園の二割強を整理し、補助金を支給して整理させたが、皮肉なことに昨年は平均一千八百五十円と高騰、桑園を整理した養蚕農家から非難の声を上げる始末、それに今年度は三万円を下らないとあって、石城地方の養蚕農家一千七百戸はますますウケに入っている。



適切な温度、湿度でタマゴからケゴになる ケシ粒より小さい掃き立て時のたまご

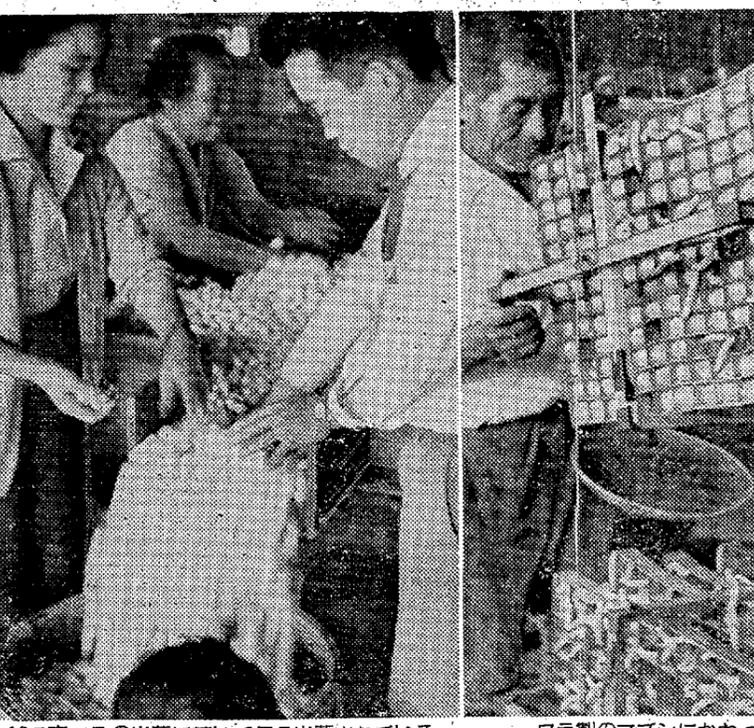


成長期には食欲も盛ん、サクサクと小気味よくクワをむきほる



見ごとに製品となったキヌ糸 マユは煮られて任意の太さによられる

りめらして屋外飼育に当たったが、上々の成績を納めており、関係者の注目の的となっている。
 県石城事務所の今年度の春マユの出荷目標は昨年実績五万七千七百十の二割増を見込んで、品種は純種二十万横三千五万の備蓄を確保し、計二十五万粒が平均にまかれ、片倉製糸工場で備蓄されてから養蚕農家に配られる。一・五・二の割合で、四回休眠してからマユ作りを始める。それも回産マユが取り入れられ、カイコは自分の好む穴を穿き、まきからマユを作り出し、二割増を達成する出荷される。これが大変な養蚕農家の努力。



13日春マユの出荷に続いて毎日出荷されている

きょうの話

二毛には小川さぶが連れていて危作の危険のしるし。最近でも幼穂、田、水田にまきで水死した種を、今も腰を立たせた後、イロにまきでマユの煮え湯を流して死んだ事故がある。

△ △ △
 平市北百五十四番地、草津養蚕会、十四日、一、二、三、四、五、六、七、八、九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、百。

真夏でも生クリームケーキが召し上がれます

▶最新式の冷凍ショーケースの設備により たっぷりと生クリームを使って作りあげられた近代感覚のふらんす風高級ケーキ

じゃんから本舗 **みや**

▶本店=平市田町電5036 銀座店電5037 湯本店=湯本温泉電2344

19日 午後5時から

新装開店

松本様
 平市田町 電話(代)4161番

娯楽の殿堂
東京会館
 パチンコホール
 平市30米大通り TEL・2019

